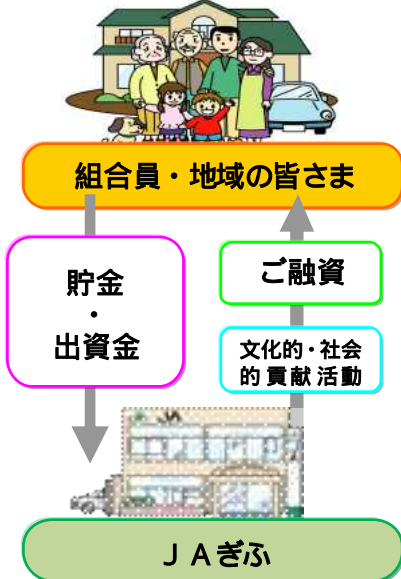


ディスクロージャー

(平成 24 年 9 月 30 日現在)

平成 24 年度における半期情報 (平成 24 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 9 月 30 日) について、お知らせします。

1. 地域貢献に関する取り組み



JAぎふは、岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町及び北方町の6市3町を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組合であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としています。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいています。

当JAは、経営の社会的責任（CSR）が求められる中、地域社会への貢献を経営理念の一環として掲げ、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

貯金

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金の残高は、8,220億円になりました。

出資金

協同組合である当JAは、組合員の皆さまからの出資金によって支えられており、出資金の残高は、72億2千万円となりました。

金融商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

2. 地域への資金供給の状況

ご融資

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金などの大切な資金は、組合員をはじめ地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金としてご融資し、地域経済の発展に寄与しています。

資格別貸出金残高

(単位:億円)

資格別	残高
組合員	1,694
地方公共団体	124
地方公社	0
金融機関	110
その他員外	61
計	1,989

農業制度資金

資金名	件数	残高	内容
アグリサポート資金	97件	137,119千円	組合員の農業経営の合理化に必要な資金
農業経営改善(ｽｰﾊﾟｰ-5)促進資金	-	-	組合員の農業経営の効率化・安定化に必要な資金

資金使途別貸出金残高

(単位:億円)

資金使途別	残高
設備資金	1,655
運転資金	334
計	1,989

農業関連資金

資金名	件数	残高	内容
農業企業化資金	48件	243,392千円	組合員の農業経営改善に必要な資金
農業改良資金	4件	23,270千円	組合員の農畜産物の生産方式の導入に必要な資金
就農支援資金	18件	81,201千円	組合員の就農前の研修その他就農の準備、農業経営の開始に必要な資金

融資商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

3. 文化的・社会的貢献に関する事項

地域とのつながり

地産地消への取り組み

- ・おんさい広場等の産直施設での地産農産物の販売
- ・おんさい広場鷺山
「岐阜市地産地消の店」に認定
- ・ハツシモ米粉100%米麺「はつめん」販売開始



農地保全・農業振興への取り組み

- ・優良農地の確保
- ・休耕田を利用したヒマワリ・豆萩等の栽培
- ・加工用農産物の特産化
- ・家庭菜園向けの栽培講習会の実施



就農支援への取り組み

- ・「えだまめ塾」開講
- ・「いちご塾」開講
- ・「地産地消ゼミ」の開催
- ・「Know・農・Now!プロジェクト」
- ・各地で園芸塾の開催



環境保全への取り組み

- ・「ぎふクリーン農業」栽培の実践
- ・クールビズ運動の実施
- ・廃棄農業・農業用使用済みプラスチックの回収
- ・本店職員ノーカーデーの実施
- ・グリーンカーテンの栽培
- ・環境問題を考えた米「ハツシモ大地」販売開始
- ・節電対策への取り組み

高齢者福祉活動

- ・ふれあい広場の開催
- ・にこにこJA広場の開催

次世代・次々世代交流

- ・みのっ太カップ少年サッカー大会
- ・ちゃぐりんスクールの開催
- ・バレーボール教室を開催
- ・小学生農業体験学習
(田植え、稲刈り、さつまいもの収穫等)への支援



農業関連イベントへの協賛

- ・朝市への協賛

地域交流

- ・各地で農業祭、農業PRイベントの開催
- ・各支店での「夏まつり」の開催
- ・「親と子の交通安全ミュージカル」の公演



奉仕活動

- ・東日本大震災の被災地で支援活動
「岐阜県JAグループ支援隊」
- ・献血の実施
- ・地域交通安全活動の実施
- ・本支店周辺の清掃活動の実施
- ・岐阜県フレンドリー企業への参加



地域サービス

店舗・ATM

6市3町内に、本店・63支店・ATM101台(共同機械出張所を含む)を設置しています。

各種無料相談会の実施

- ・年金無料相談会の実施



(相談会開催回数72回 相談件数1,093件)

平成24年9月30日現在

- ・資産管理セミナー、住宅ローン相談
- ・税務・資産相談、法律相談



地域の皆さまとの

ネットワークづくりへの取り組み

JAぎふ年金友の会 会員数 43,675名



JAぎふ女性部 会員数 4,647名



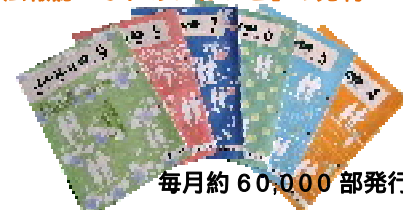
JAぎふ青年部



平成24年9月30日現在

情報提供活動

広報誌「ふれあいねっと」の発行



毎月約60,000部発行

ホームページの公開



<http://www.jagifu.or.jp/>

ディスクロージャー誌の発行



・財務状況や事業に関する開示事項

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成24年9月末	平成24年3月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,072	2,108	36
危険債権	1,257	1,362	105
要管理債権	496	506	10
正常債権	195,431	194,905	526
合計	199,257	198,883	374

（注1）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権：法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権：経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

要管理債権：3か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

正常債権：上記以外の債権

（注2）平成24年9月末の計数は、次の方法により算出しています。

債権区分額は、平成24年3月末時点の自己査定に基づく債権分類を基準として、平成24年9月末時点の残高に修正しています。

平成24年3月末から9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成24年9月末（見込み）	平成24年3月末
23.3%程度	22.53%

（注1）平成18年3月28日金融庁・農林水産省告示第2号「農業協同組合等がその健全性を判断するための基準」に定められた算式に基づき算出したものです。

（注2）当JAは、信用リスク・アセット額の算出にあたっては標準的手法、適格金融資産担保の適用については信用リスク削減手法の簡便手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては基礎的手法を採用しています。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

種類	平成24年9月末	平成24年3月末	平成23年9月末
貯金	822,039	814,910	792,574
貸出金	198,980	198,387	198,763
預金	589,078	575,546	561,983
有価証券	57,618	61,526	61,223
金銭の信託	7,000	6,000	7,000

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

種類	平成24年9月末			平成24年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
満期保有目的	32,983	33,533	550	33,801	34,329	528
その他	24,824	24,635	189	27,697	27,856	159
合計	57,807	58,168	361	61,498	62,185	687

【金銭の信託】

（単位：百万円）

種類	平成24年9月末			平成24年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
売買目的	7,000	7,000	-	6,000	6,000	-
合計	7,000	7,000	-	6,000	6,000	-

（注）9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

取得価額は、取得原価又は償却原価によっています。

売買目的有価証券については、時価を貸借対照表価額とし、評価差額127,208千円については当期の損益に含まれています。

満期保有目的有価証券については、取得価額が貸借対照表として計上されています。

その他の有価証券については、時価を貸借対照表価額としています。したがって、評価差額189,890円をその他有価証券評価差額金として純資産の部に計上しています。

トピックス

合併 5 周年記念大会



今年度、管内 6JA が平成 20 年に合併し 5 年目を迎え、組合員・利用者の皆さまに感謝を伝える企画が行われます。その一つとして、総代会終了後に記念大会と吉本爆笑バラエティショーを開催しました。平成 25 年 2 月 19 日・20 日には、美川憲一コンサートが開催される予定です。

ぎふ清流国体・ぎふ清流大会



平成 24 年 9 月 29 日より開幕したぎふ清流国体に、岐阜県代表として「JA ぎふバレーボール部」が出場し、5 位入賞を果たしました。

国体終了後は、2012/13 シーズンより V・チャレンジリーグに昇格することが決定しており、「JA ぎふリオレーナ」として更なる活躍をしていきます。

JASS-PORT 高富 リニューアルオープン



平成 24 年 9 月 7 日高富給油所がセルフスタンド「JASS-PORT 高富」として、新たに生まれ変わりました。高富街道沿いの便利な場所で、セルフ方式の給油機と新型の洗車機が設置されました。運営は岐阜県 JA ビジネスサポート(株)に委託し、業務の効率化も進めていきます。組合員や地域住民に愛される地域一番の SS を目指します。

みのっ太 de ポイント



平成 24 年度みのっ太 de ポイントご優待企画第一弾「中日劇場観劇」を行いました。

今年度は「プレミアム」「エクセレント」「プラチナ」ステージの皆様を対象に、「コロケ特別公演 殿さま地獄泥棒パラダイスともものまね大全集」の観劇を行いました。

7 月 18 日～24 日の 7 日間で、7,926 名の方をご招待いたしました。

婚活プロジェクト第 2 弾開催



JA ぎふ青年部「西部 JAiants 和(なごみ)」は平成 24 年 5 月 12 日、岐阜市のイチゴハウスで婚活プロジェクト「Know・農・Now」の第 2 弾「濃姫 de 殿さがし」を開催しました。

イベントには青年部員 14 人と県内・愛知県から集まった 11 人の独身女性が参加。イチゴの収穫を通して交流を図りました。